

使ってみました！ 『スマホ役場』

記事作成:下商1年生
(インターンシップ生)

北海道下川商業高等学校の1年生が、10月9日～10月11日の3日間、下川町役場で、「ICT活用実務研修」や「広報業務」などのインターンシップを行いました。

その一環として、今回は、10月から始まった「スマホ役場」に実務研修として触れながら、「時代のニーズに合った下川町の情報発信」の現場に足を運び、役場職員と利用者の声を取材しました。



役場職員 総務企画課情報係 係長 渡邊さんへのインタビュー

Q なぜ「スマホ役場」を活用しようと思ったのか？

A 今のスマホ時代に、下川町が取り残されないようにするのと、仕事や用事で役場に行けなくても手続きができ、町民の方の生活が便利になるからです。



利用者 子育て中の保護者の方への インタビュー

Q 「スマホ役場」の良いところは？

A 子どもの欠席連絡で小学校、こども園、児童室に違う時間で電話する必要がなくなり、欠席がわかり次第、時間を気にせず連絡できるのが便利です。

自分たちが使ってみての感想

ゴミの分別や防災情報などを瞬時に見ることができて楽だと思いました。

今後は施設予約の幅を広げたり、実現が難しいかもしれませんが、お店の空き具合や宅配機能などがあれば、もっと幅広い世代に使ってもらえると思いました。



下川町役場インターン生の感想

今回のインターンシップでは、「スマホ役場」「UHB地デジ広報」に関わることができました。他にも田村町長と対話をさせていただいたりなど、去年までとはまた違った貴重な体験ができました。

今回の体験を身近な人に伝えたりして、今後の学校生活や人生に生かしていきたいです。